



# 利用者の声/重要ポイント第1位は「第三者性」

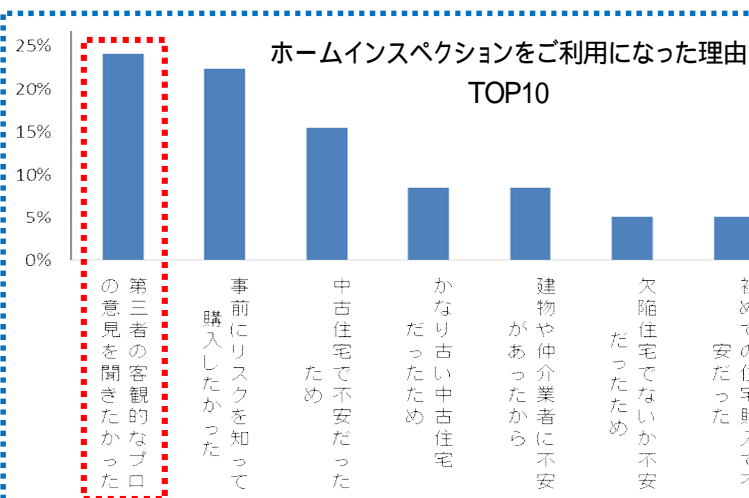
業界初の個人向け不動産コンサルティング・ホームインスペクション（住宅診断）を提供している“不動産の達人 株式会社さくら事務所”（東京都渋谷区／代表：大西倫加）。同社では、**6月17日に国交省より「既存住宅インスペクション・ガイドライン」が公表されたことに伴い、ホームインスペクションについて同社ご利用者にアンケートを実施。アンケート結果を発表します**ので、お知らせいたします。詳細のデータについてはお問合せいただければご提供させていただきます。

## さくら事務所ご利用者様 アンケート実施結果

【実施期間】6/3～6/17

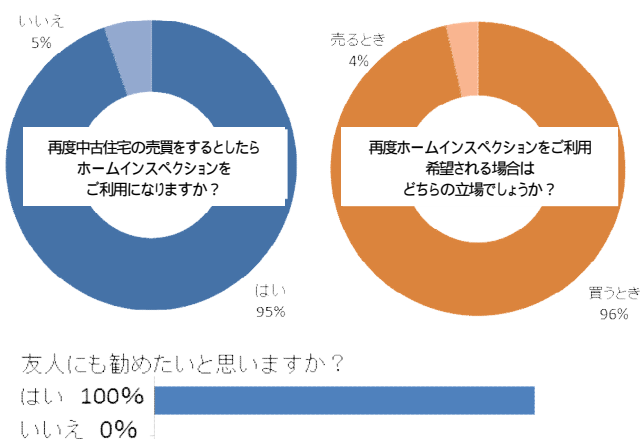
【調査対象者】さくら事務所ホームインスペクションサービスご利用者

【回答数】57件



ホームインスペクションをご利用になった理由として「第三者の客観的な判定が欲しかった」や「客観的、専門的な意見が欲しいと思ったから」などの意見が多く、全体の約 1/4 を占めています。

また、「購入前に問題が無いかを確認したかった」や「建物の状況を把握したかった」など、購入前のリスク回避にホームインスペクションを利用する声も多く2位となっています。（左表）



別途、中古住宅検討時に不安だったこととしては、「目に見えない（素人にはわからない）瑕疵があるかどうか」や「耐震性」「欠陥住宅ではないか」という不安などの回答が多く寄せられています。

左円グラフ通り、ホームインスペクションの再度ご利用率は95%となっており、その中でも買主として利用したいという回答が96%（右円グラフ）を占めています。

先日、国交省から公表された「既存住宅インスペクション・ガイドライン」でも第三者性を重要視した内容となっており、中古住宅購入時の不安解消やリスクヘッジにホームインスペクションを利用し、第三者性を重要視する利用者の声を反映した形になっています。

## 不動産の達人 株式会社さくら事務所

（東京都渋谷区／代表取締役社長：大西倫加） <http://sakurajimusyo.com/>

株式会社さくら事務所は「人と不動産のより幸せな関係を追求し、豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け不動産コンサルティング会社です。1999年、不動産コンサルタント長嶋修が設立しました。

第三者性を堅持した住生活エージェント企業といった立場から、利害にとらわれない住宅診断（ホームインスペクション）や、不動産購入に関するさまざまなアドバイスを行なう「不動産の達人サービス」を提供、約25000組超の実績を持っています。

## ホームインスペクション入門

中古住宅売買に必要な建物知識とチェックポイントをわかりやすく解説。ホームインスペクションの基本が、この一冊でわかります。

著：長嶋修・大西倫加

2013年7月3日発売

住宅新報社

価格：1,785円（税込）



本件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

株式会社さくら事務所 東京都渋谷区桜丘町29-24 桜丘リージェンシー 101 <http://sakurajimusyo.com/>

TEL 03-6455-0011 FAX 03-6455-0022 広報室：秋吉 美智子・安田 夏子 [press@sakurajimusyo.com](mailto:press@sakurajimusyo.com)